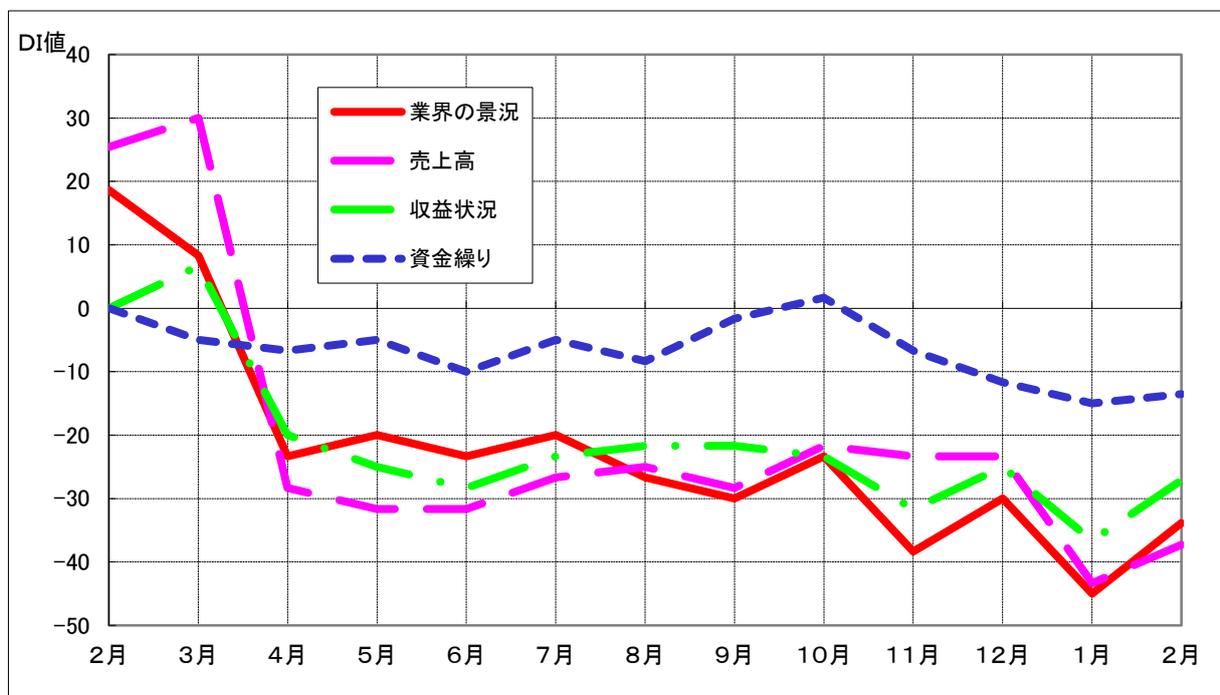


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成26年2月～平成27年2月

単位:ポイント



	H26					H27							
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
業界の景況	18.6	8.3	-23.3	-20.0	-23.3	-20.0	-26.7	-30.0	-23.3	-38.3	-30.0	-45.0	-33.9
売上高	25.4	30.0	-28.3	-31.7	-31.7	-26.7	-25.0	-28.3	-21.7	-23.3	-23.3	-43.3	-37.3
収益状況	0.0	6.7	-20.0	-25.0	-28.3	-23.3	-21.7	-21.7	-23.3	-31.7	-25.0	-36.7	-27.1
資金繰り	0.0	-5.0	-6.7	-5.0	-10.0	-5.0	-8.3	-1.7	1.7	-6.7	-11.7	-15.0	-13.6

○2月のDI値は前月に比べ、全項目が改善した。「業界の景況」DI値は11.1ポイント、「売上高」DI値は6ポイント、「収益状況」DI値は9.6ポイント、「資金繰り」DI値は1.4ポイント改善した。前年同月と比べると、全項目が悪化した。「業界の景況」DI値は52.5ポイント、「売上高」DI値は62.7ポイント、「収益状況」DI値は27.1ポイント、「資金繰り」DI値は13.6ポイント悪化した。

2月は前月比では上記項目のDI値が改善しているものの、連絡員の報告からは、特に大きな変化はないという声や回復の兆しが見えないという声等が寄せられたことから、引き続き今後の動向を注視する必要がある。

○組合の特記事項からは、製造業では、生コン製造業から、累計出荷量が前年比若干増えたことと価格が上がったことにより組合員の景況は少し改善したとの報告が、金属製品塗装業からは、全体的にあまり変動は見られないが、一部事業所で仕事量の増加も見受けられるとの報告が出ている。非製造業では、商店街から、今年に入って消費の落ち込みが特に厳しく、今月もその傾向が続いたとの報告が、木造建築工事業からは、消費税8%から10%への増税が先送りになったため、それによる駆け込み需要も見込めず見合わせ感が強いのではないかとの報告が出ている。